

空調タイムス

第2部 食品工業技術特集

日本熱源システム

自然冷媒CO₂に倉庫業界が注目

新棟建設で年2000台の生産体制へ



原田 克彦社長

日本熱源システム(社) 長原田克彦氏、本社・東京都新宿区市谷本村町2-10)が製造・販売するCO₂冷媒の冷凍機ユニット「スーパーグリーン」が冷蔵倉庫業界の注目を集めている。

「スーパーグリーン」は高圧と低圧の2つの圧縮機を組み合わせたブースターシステムのCO₂冷媒機。市中で稼働するR22冷媒の冷凍機からの転換において、アンモニア(NH₃)より安全で、NH₃/CO₂の二元冷凍システムより低コストで導入できる自然冷媒の冷凍機。施工面では液側の圧力がR410Aと同程度であり配管系も細いため、特別な工具や技術も必要としない。

昨年、環境省の自然冷媒導入の補助金事業に同社のCO₂冷媒機を採用した4件の倉庫案件が採択された。既存の冷凍機を動かしながらの自然冷媒への転換や、補助金活用によりRFC機へ更新するより低コストで自然冷媒へ転換したことなどで話題を集め、納入した案件には全国から冷蔵倉庫業界関係者が連日、視察に訪れた。

今年度の環境省自然冷媒補助金事業は冷凍冷蔵倉庫にのみ対象を限定されたの実施となった。このような中、同社への問い合わせも多数寄せられており、先ごろ終えた補助金申請では来年3月までの今年度、「スーパーグリーン」で50台を出荷予定。用途は小規模な倉庫から大規模な物流センターまで様々あり、地域的にみると、昨年度は北海道と東北であったが、今年度は全国からオーダーが寄せられた。と

くは九州地区において熊本地震の際に電気が早期に復旧したのに対し水道の復旧が遅れたことから、空冷式であることも評価されているという。「冷凍冷蔵庫でのニーズは益々高まっていく。2年目にあたる今年は、この50ユニットをしっかりと出荷させることが課題。今後はさらに加速させていきたい」と原田克彦社長は話す。

同社は現在、滋賀県大津市の自社工場第3号館の建設を進めている。今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。

なお、これより先の9月29日には都内で新製品の発表会を開催する。好評を博した昨年に続くもので、自然冷媒と再生可能エネルギーの製品を一堂に紹介するイベント。今回のFOOMA JAPANでは、高橋工業のブースでトンネルフリーザの熱源機としてのCO₂機がカタログやプレゼンテーションで紹介される予定。

冷凍機。市中で稼働するR22冷媒の冷凍機からの転換において、アンモニア(NH₃)より安全で、NH₃/CO₂の二元冷凍システムより低コストで導入できる自然冷媒の冷凍機。施工面では液側の圧力がR410Aと同程度であり配管系も細いため、特別な工具や技術も必要としない。

今年度の環境省自然冷媒補助金事業は冷凍冷蔵倉庫にのみ対象を限定されたの実施となった。このような中、同社への問い合わせも多数寄せられており、先ごろ終えた補助金申請では来年3月までの今年度、「スーパーグリーン」で50台を出荷予定。

用途は小規模な倉庫から大規模な物流センターまで様々あり、地域的にみると、昨年度は北海道と東北であったが、今年度は全国からオーダーが寄せられた。と

くは九州地区において熊本地震の際に電気が早期に復旧したのに対し水道の復旧が遅れたことから、空冷式であることも評価されているという。「冷凍冷蔵庫でのニーズは益々高まっていく。2年目にあたる今年は、この50ユニットをしっかりと出荷させることが課題。今後はさらに加速させていきたい」と原田克彦社長は話す。

同社は現在、滋賀県大津市の自社工場第3号館の建設を進めている。今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。

日本熱源システムで、食品製造業界向けには、チルド水を利用する大規模なプロセス向けに「ブルーアストラム」を提案し実績を重ねており、「スーパーグリーン」では、ブースターシステムによるCO₂冷媒機を冷却するCO₂冷媒機がカタログやプレゼンテーションで紹介される予定。

今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。

今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。

今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。

今年度は全国から2シヨールームとしての機能も持たせる。ここでは「スーパーグリーン」の仕組みやメリットを分かりやすく紹介するほか、アンモニア冷凍機「フルアストラム」やフィースマン社(ドイツ)の真空管ヒートパイプ太陽熱集熱器なども展示・紹介する。竣工は12月1日予定している。